

チャペル週報

No.14

2024.7.8～7.15・19

真理に基づく義と清さの内に、神にかたどって造られた
新しい人を着なさい。

エフェソの信徒への手紙 4章 24節



山川記念館（西宮聖和キャンパス）

関西学院宗教センター



チャペル・スケジュール

時 間:西宮上ヶ原キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30~11:00 神戸三田キャンパス 10:40~11:10
場 所:各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

7月8日(月)	神 人 建	説教学演習 B 濱名 佳純(神学研究科 M1年) 村上 陽子(人間福祉学部教授) 能登半島地震現地ボランティア報告
7月9日(火)	神 文 社 法 経 商 国 理・工・生環 総 教	土井 健司(副学長、神学部教授) Andreas Rusterholz(宗教主事) 山上の説教から ② 嶺重 淑(人間福祉学部宗教主事) 大宮 有博(宗教主事) 音楽チャペル 関西学院聖歌隊 岩野 祐介(神学部教授) 平林 孝裕(宗教主事) 中井 珠恵(愛染橋病院チャプレン) 村瀬 義史(宗教主事) 辰己 隆(教育学部副学部長)
7月10日(水)	神 社 法 商 人 国 理・工・生環 教	Andreas Rusterholz(文学部教授) 山上の説教から ③ 打樋 啓史(宗教主事) Christian M. Hermansen(宣教師、法学部教授) 藤野 真子(商学部教授) 孫 良(人間福祉学部教授) 重政 公一(国際学部副学部長) 井上 智(宗教センター宗教主事) 梶原 直美(宗教主事)
7月11日(木)	神 文 社 法 経 商 人 国 総 短大	主の祈りの音楽 水野 隆一(神学部教授) Andreas Rusterholz(宗教主事) 学期末にあたって 島村 恭則(社会学部長) 中道 基夫(院長) 音楽チャペル 混声合唱団エゴラド 木原 桂二(宗教主事) 上田 直宏(日本キリスト教団 主恩教会牧師) Chapel in English Janette McIntosh(宣教師、国際学部教授) 村瀬 義史(宗教主事) 聖和 JAZZ 礼拝 竹中 真(ジャズピアニスト)
7月12日(金)	神 文 経 理・工・生環	鈴木 祈(日本キリスト教団 大阪教区事務所) Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事) 能登半島地震ボランティア報告 ヒューマン・サービス支援室 大宮 有博(法学部宗教主事)
7月15日(月)	神 人 建	潮田 真舟(神学研究科 M2年) 山 泰幸(人間福祉学部長) Christian Triebel(宣教師、学長直属助教)
7月19日(金)	神 文 経 理・工・生環	岩野 祐介(神学部長) Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事) 平和への祈り(最終回) 井上 智(宗教センター宗教主事) Christian Triebel(宣教師、学長直属助教)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10~8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

7月12日(金) 産業研究所のために 山口 隆之(商学部教授)

7月19日(金) 夏休みを前にして 井上 智(宗教センター宗教主事)

Zoomでご参加希望の方は、宗教センター(shukyocenter@kwansei.ac.jp)へメールでお知らせください。

「変わったものと変わらないもの」

清水 裕士

関西学院に教員として赴任して10年目になる。私は、中学部3年、高等部3年、大学4年と10年間生徒・学生として関西学院で過ごし、その後、別の大学の大学院へ進学したのち、およそ10年後に関西学院に教員として戻ってきた。よって、今年度が終われば私は学生としても教員としてもそれぞれ10年間過ごしてきたことになる。

正門からの景色は30年前から変わらないが、関西学院を学生側としてみたときと、教員側としてみたときでは景色はずいぶん違うなど感じる。学生の際は教員に隠れてあだ名をつけていたなどか、図書館のパソコンでずっとレポートを書いていたなどか、いろいろ思い出す。今は学生の間でどのように呼ばれているか（聞こえないふりをしつつ）わからないし、研究室があるので図書館のパソコンにログインすることもない。学生の頃は教授会がこんなに長いなんてことも知らなかった。

建物もいろいろ変わっている。私は学部時代を社会学部で過ごし、教員としても社会学部にいるが、教員として戻ってきたときには社会学部の校舎も建て替わっていた。学生の時、学部の建物としては唯一スペイン風の建築ではなかったのが、印象に残っていた。なんだか、社会学部だけ周りから取り残されているような気もしつつ、これはこれで社会学部っぽいのかなとも思っていた。今では社会学部もスペイン風に建て替わり、とてもきれいになったし、やっぱり社会学部っぽいなど都合よく思えている。

このように立場も建物も変わっても、関西学院のチャペルの時間は昔も今も変わってなかった。中学部のときと同じように賛美歌を歌い、聖書を読み、お話を聞き、祈る。普段授業では向かい合わせになっている学生と教員も、チャペルの時間は同じ方向を向いて、同じ時間を共有している。これって、面白いことだなと思った。社会学部のチャペルは、旧校舎のときは講義室と兼用で大きかったが（大きい絵が飾られていた）、今のチャペルは少し小さくなった。少しさみしい。それでも、今でも変わらない時間が過ごせるのは、ずっと同じものを大事にしてきた関西学院のいいところだなと思った。

（社会学部教授）

●院長室から発信！ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

関西学院の基盤となるキリスト教の言葉やシンボル、関西学院の精神について語るメッセージビデオです。キリスト教主義教育のエッセンスに触れるとともに、皆さまの心の糧としてご視聴ください。（月2回程度更新されます）



<https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou>「風に思う」関西学院 院長室からのメッセージ(HP)

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の月1回チャペルアワーを実施しています。場所は1405 教室です。どなたでもご自由にご参加ください。

7月11日(木)17:50～18:10 打樋 啓史(宗教総主事)

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、結婚式などが行われています。4月から関西学院大学内の様々な音楽団体によるヌーンコンサートが開かれています。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

7月8日(月)関西学院交響楽団

いずれも12:45～13:15 <入場無料>

場 所:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催:宗教センター・宗教音楽委員会

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00～11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

7月14日(日)10:00～11:00

9月22日(日)10:00～11:00

◆CD・DVDライブラリー利用について

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

◆使用済み切手収集にご協力ください

本学では「日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部」の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますので、どうぞ吉岡記念館事務室へお届けください。

<郵送先>

〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155 関西学院吉岡記念館事務室宗教センター宛

◆盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆さまの温かいご協力をお願いいたします。

今号が2024年度春学期「チャペル週報」の最終号です

2024年度秋学期は9月20日(金)からの発行となります。チャペルや宗教センター、宗教活動委員会、吉岡記念館主催の催し物などのご案内をしてまいります。また、教職員の方々によるメッセージやエッセイを掲載しますのでご期待ください。